

2021年7月14日

ボーイスカウト練馬地区で
活動に携わる指導者のみなさまへ

ボーイスカウト練馬地区
地区委員長 中田 昇
SfH・安全委員長 佐藤 直樹
地区コミッショナー 山田 想

4 度目の緊急事態宣言の発出を受けて

三指

日頃より、スカウト活動の充実にお力添えをいただき、ありがとうございます。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための各団、各位におけるお取り組みに、あらためて御礼を申し上げます。

皆さま既にご承知の通り、新型コロナウイルス対策として、政府が東京都に対して 4 度目の緊急事態宣言を発出しました。対象となる期間は 7/12～8/22 です。

これを受け、皆さまがご苦勞なさっている中で大変心苦しいですが、過去 3 度の緊急事態宣言下と同様の措置を取らざるを得ません。6/25 に練馬地区としてのガイドラインを発出いたしました。それは緊急事態宣言が解除されることを前提としたものでした。事態は、より厳しくなっております。

7/9 付の東京連盟通達「緊急事態宣言発出に係るスカウト活動の延期もしくは中止について」の記載事項にしたがい、**当該期間中の全てのスカウト活動(web 等を活用するものを除く)を、延期もしくは中止してください。**

なお、緊急事態宣言解除後の対応については、改めてご連絡差し上げます。

他団体が活動する様子を横目で見ながら、なぜボーイスカウトだけできないのか、と疑問に思われる方もいらっしゃるかと思います。ボーイスカウト運動は、野外活動を重要な要素の一つとしておりますが、決してそれが目的ではありません。より良い社会人を育成することが目的であり、したがってスカウトたちも指導者も、社会のルールを守ることが大前提です。他団体との違いを、改めてご認識いただければと思います。

夏季の充実した活動に向けて、いろいろ工夫などを考えられてきたことでしょう。それを思うと無念の気持ちで一杯です。ですが、やり方によっては集会形式でない活動も可能と気付く機会(Chance)でもあります。新たな機会を逃さないためにも、挑戦(Challenge)する気持ちを持ち続け、集会の形式だけでなく、自らをも変える(Change)ことにも取り組んでいただければと思います。互いに協力して(Cooperate)知恵を出し合いながら、社会の要請に適したスカウティングの姿を創って(Create)行きましょう。

1年以上続けてきたのに、またか・・・と消沈することなく、

「撤営命令が出るまで、設営は続く」

の意識で、もうしばらく頑張りましょう。

弥栄